

信州大学医学部附属病院で
過去に当院にて原因不明の肝障害に対して経頸静脈的肝生検を
施行された患者様またはご家族の方へ

2021年9月1日

「経頸静脈的肝生検の有用性と安全性に関する研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の承認及び医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5270
研究課題名	経頸静脈的肝生検の有用性と安全性に関する研究
所属(診療科等)	放射線科
研究責任者(職名)	塚原 嘉典(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認及び医学部長許可日～2025年12月31日
研究の意義、目的	経頸静脈的肝生検の有用性や安全性を明らかにすることを目的とした研究で、今後の手技向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	2008年1月1日から2021年3月31日の期間に当院で原因不明の肝障害にて経頸静脈的肝生検を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、画像データ、組織など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、経頸静脈的肝生検と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名)： 塚原嘉典(放射線科・助教) 電話：0263-37-2650

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。